

令和4年度 事業報告書

社会福祉法人 京都市下京区社会福祉協議会

I 事業総括

- 新型コロナウイルス感染症の発生から3年が経過し、経済・社会活動の制限は継続し、地域の福祉活動など、社会福祉協議会を取り巻く状況への影響が長期化しています。経済・社会活動、地域福祉活動が制限されたことにより、様々な人と人を繋ぐ活動が停滞・休止し、繋がり希薄化が進行し、社会的孤立が広がっています。併せて、物価高騰により生活困窮が急拡大し、多様化・複雑化した生活課題・福祉課題が顕在化してきています。そのような中、第IV期下京区地域福祉活動計画（下京やさしいまちづくり計画 2025）の推進のため、コロナ禍においても感染予防対策を行い、オンラインの活用など、役職員一丸となって、工夫を凝らしながら活動を継続しました。

- 区域の活動においては、平成29年度より実施してきた「区社協カフェ“ぱれっと”」のリニューアルを行いました。地域で暮らす様々な方が、それぞれの立場を超えてつながる場所の提供、とりわけ「社会的孤立」等の状態にある方々が、自分のペースで社会参加、交流できる場所の提供を目的に、「誰でも参加できる居場所“インクル”」を京都市の助成を受けて、開始しました。本取組では、「孤立・生活困窮」や「ひきこもり」など様々な課題を抱えた方が参加され、傾聴ボランティアや下京男塾などのボランティアの方々と自然な形で出会い、交流をすることが出来ています。また、参加者を「お客様」にしないことをコンセプトに、参加者の得意を活かした取組を展開しています。

- 令和3年度に実施した、「花で地域と人を彩るプチ農園×福祉ボランティア」の修了生は、京都市下京総合福祉センターの屋上で、「オープンカフェ」という居場所を開始されました。園芸を通じた居場所で、育てた植物を活用しながら運営されています。また、「オンライン会議の達人養成講座」の修了生は「洛洛ねっと」というオンラインツールを体験できるイベントを企画し運営されました。どちらの取り組みも、修了生の主体性を大事にしながら、活動支援を継続してきました。

- 地域福祉推進委員会と共催で、「タテヨコナメ マチノコトわーくしょっぷ」を開催しました。本取組では、アフターコロナを見据え、コロナ後の地域福祉の再出発を目的に、“誰でも参加できる居場所”をテーマに話し合いを行いました。たくさんの居場所のアイデアを共有でき、理想の居場所を実践できるよう、令和5年度に企画・検討を進めていく予定です。

- 学区社会福祉協議会活動支援においては、地域と事務局一体となり、実態把握と地域課題の共有に努め、各学区の重点目標の推進に対する伴走型支援を心がけました。「コロナ禍における学区社協活動推進のためのテーマ型活動」の募集と活動・財政支援を行い、ちょっとしたボランティア活動の仕組み作り、役員のオンライン活用研修、町福祉委員の情報交換会開催など新たな活動の創出がされました。また、新規事業「地域のチャレンジアクション事業助成」で新たに居場所が創出されるなど、コロナ禍においても、「つながりを断たない」ことを主眼においた取組みを支援しました。

II 事業概要

1 区社協の基盤強化

(1) 法人運営に関する諸会議の開催

①正副会長会議の開催

<会場 下京総合福祉センター3階会議室>

開催日	議題
5月13日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 第1回理事会(5/30)議案と運営について ◆ 定時(第1回)評議員会(6/15)の議案と運営について ◆ 令和3年度事業報告(案)収支決算(案)について ◆ その他諸会議について
10月18日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 旧中央保護所の跡地活用について ◆ 第2回学区社協会長会議(12/2)について ◆ 令和4年度～令和5年度の当面の会務日程について ◆ その他
3月8日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 第2回理事会・評議員会の議題・運営について ◆ 令和5年度事業計画(案)令和5年度収支予算(案)について ◆ 旧中央保護所跡地を活用した事業の実施について ◆ 当面の会務運営日程について ◆ その他

②理事会の開催

<会場 下京総合福祉センター3階会議室>

開催日	議題
5月30日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 理事・監事候補者の推薦(補充選任分)に関する件 ◆ 評議員候補者の推薦(補充選任分)に関する件 ◆ 評議員選任・解任委員の補充選任に関する件 ◆ 令和3年度事業報告(案)令和3年度収支決算(案)に関する件 ◆ 評議員選任・解任委員会の開催決議に関する件 ◆ 令和4年度定時(第1回)評議員会の開催決議に関する件
3月14日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 令和4年度収支補正予算(案)に関する件 ◆ 令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件 ◆ 経理規定の改正に関する件 ◆ 理事候補者の推薦(補充選任分)に関する件 ◆ 評議員候補者の推薦(補充選任分)に関する件

【書面審議】

開催日	議題
2月27日(月)	◆ 令和4年度第2回評議員会の開催に関する件

③定時評議員会・評議員会の開催

<会場 下京総合福祉センター3階会議室>

開催日	議題
5月30日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 理事・監事の補充選任に関する件 ◆ 令和3年度事業報告(案)令和3年度収支決算(案)に関する件
3月14日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 令和4年度収支補正予算(案)に関する件 ◆ 令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件 ◆ 理事の補充選任に関する件

④監事会の開催 <会場 下京総合福祉センター3階会議室>

開催日	議題
5月10日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 令和3年度事業報告(案)について ◆ 令和3年度収支決算(案)について ◆ その他、法人運営全般について

⑤評議員選任・解任委員会の開催 <会場 下京総合福祉センター3階会議室>

開催日	議題
5月30日(月)	◆ 評議員の補充選任について

(2) 事業の企画・充実に関する諸会議の開催

①地域福祉推進委員会の開催 <会場 下京総合福祉センター3階会議室>

開催日	議題
6月9日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域福祉推進委員会について ◆ 令和4年度事業計画・予算について ◆ 第IV期下京区地域福祉活動計画の中間報告および情報交換
2月7日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 令和4年度の活動について ◆ 情報交換(ワークショップ)

②生活福祉資金貸付調査委員会の開催

※令和4年度は案件がなかったため未実施

(3) 会員・財源確保の推進

①賛助会員募集活動による自主財源の確保 ※3/14時点の金額

募集方法	賛助会費額
学区社協	7,950,300円
区社協	10,000円
合計	7,960,300円

※令和3年度 学区社協/8,148,700円 区社協/40,000円 合計/8,029,100円

1) 賛助会員募集チラシの発行

発行時期	令和4年4月～12月
掲載内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 賛助会員ご協力をお願い ◆ 学区社協の取り組み紹介
発行部数	17,140部

②赤い羽根共同募金活動への協力による財源確保

1) 共同募金運営委員会(1回) ※書面開催

構成: 23学区分会長、下京区社会福祉協議会

事務局: 下京区役所地域力推進室まちづくり推進課

2) 街頭募金活動 ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止

③法人会員加入の推進

※令和4年度は新規入会なし

④基本財産、地域福祉基金の適正運用

(4) 研修・啓発

①タテヨコナナメ マチノコト わーくしょっぷ (地域福祉シンポジウム) の開催

開催日	3月 3日 (金)
場所	下京総合福祉センター 3階会議室
内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 手作りわーくしょっぷ～アロマスプレー作り～ 講師：オープンカフェボランティア ◆ 活動紹介 (オープンカフェ・下京男塾) ◆ まちづくりわーくしょっぷ 講師：大谷大学社会学部教授 志藤 修史 氏 ◆ まとめ
参加者数	26名
主催	下京区社会福祉協議会・下京区地域福祉推進委員会
後援	下京区役所・下京民生児童委員会

②市社協との共催による研修等の開催

1) 京都市社会福祉大会・地域福祉推進セミナー

開催日	1月23日 (月)
場所	ロームシアター京都 メインホール
内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 式典 ◆ 講演会 子ども・若者の孤立と孤独～ヤングケアラーの現状と課題から～ 講師：斎藤 真緒 氏 (立命館大学 産業社会学部 教授)

2) kyoto ころろつながるシンポジウム (市社協創立70周年企画)

開催日	10月14日 (金)
場所	参集：QUESTION 4階 中継：下京総合福祉センター 3階会議室
内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ テーマ 誰もが安心できる開かれた居場所づくり ◆ 発題 一人ひとりが安心できる、開かれた場とは～キーワードは「参加」～ 講師：同志社大学社会学部教授 永田 祐氏 ◆ トークセッション 【聴き手】同志社大学社会学部教授 永田 祐氏 【語り手】山科区安朱学区社会福祉協議会会長 中澤 博子氏 NPO法人happiness 宇野 明香氏

③その他各種研修の機会提供、研修企画の推進・支援

(5) 表彰の実施・推薦

- ①京都市長表彰の推薦 18名 2団体
- ②京都市社協会長表彰の推薦 14名 1団体
- ③その他表彰の推薦

- (6) 第IV期下京区地域福祉活動計画（下京やさしいまちづくり計画 2025）の推進
- ①第IV期下京区地域福祉活動計画（下京やさしいまちづくり計画 2025）の普及・啓発
- ②区社協の基本アクションの推進
- 1) 基本アクション1 風土をつくる
- (ア) 下京区まちづくりサポート事業受託
131,000円
- (イ) 企業との協働
第一生命 七条営業オフィスより苗の寄贈
- 2) 基本アクション2 寄り添い共に考える
- (ア) 京都市生活困窮者支援団体への活動支援事業助成の受託
1,000,000円
- (イ) 企業との協働
株式会社SRD とクリスマス会の開催
- (ウ) 誰でも参加できる居場所“インクル”の開催
※詳細は7-（2）参照
- ③地域のチャレンジアクションの支援
- 1) 学区重点目標の推進

2 学区社会福祉協議会（学区社協）活動の推進・支援

- (1) 学区社会福祉協議会会長会議の開催 <会場 下京総合福祉センター3階会議室>

開催日	議題
4月26日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ◆「助成金」及び「事業決算報告」 「事業・予算計画」等提出物のご案内 ◆避難行動要支援者名簿について ◆子どもの居場所づくり事業について ◆〔情報交換〕コロナ禍における地域活動について
12月2日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ◆講演「フレイル予防について」 ◆京都市中央保護所の跡地活用について ◆地域福祉推進委員会の取組について ◆〔情報交換〕コロナ禍における地域活動について

- (2) 学区社協の人材育成の推進・支援

- ①「健康すこやか学級等スキルアップ研修会」の開催

開催日	① 4月26日（火）②10月4日（火）③12月2日（金）
場所	①下京区総合福祉センター3階会議室 ②ひと・まち交流館京都第4会議室 ③下京区総合福祉センター3階会議室
内容	①情報交換「コロナ禍における地域活動（すこやか学級）について」 ②講座 干支のちぎり絵「兎」 情報交換「地域活動（すこやか学級）の実施状況」

	③講演「フレイル予防について」 情報交換「コロナ禍における地域活動（すこやか学級）について」
参加者数	① 21名 ② 22名 ③ 21名

②地域福祉シンポジウムの開催（再掲）

③学区社協主催の研修会等の推進・支援

学区名	開催日	内容
光徳	令和4年10月 1日（土） 令和4年 3月 4日（土）	・楽しいLINE 講座 ・役に立つスマホ教室
七条	令和4年11月 5日（土）	・福祉委員いどばた会

(3) 学区社協活動の推進・支援

①学区社協重点目標の達成に向けた活動の推進・支援

1) 「健康すこやか学級等スキルアップ研修会」の開催（再掲）

2) 学区社協と区社協との情報交換会（ヒアリング）の実施

学区名	開催日	学区名	開催日
郁文	令和4年 5月18日（水）	稚松	令和4年 8月 3日（水）
格致	令和4年 5月25日（水）	菊浜	令和4年 6月16日（木）
成徳	令和4年 6月25日（土）	安寧	令和4年 6月 6日（月）
豊園	令和4年 9月20日（火）	皆山	令和4年 7月 8日（金）
開智	令和4年 5月27日（金）	梅逕	令和4年 5月26日（木）
永松	令和4年 6月13日（月）	大内	令和4年10月19日（水）
淳風	令和4年 7月11日（月）	光徳	令和4年 5月23日（月）
醒泉	令和4年 6月 6日（月）	七条	令和4年 5月24日（火）
修徳	令和4年 5月23日（月）	七条第三	令和4年10月11日（火）
有隣	令和4年 6月 1日（水）	崇仁	令和4年 6月16日（木）
植柳	令和4年 6月 3日（金）	西大路	令和4年 6月14日（火）
尚徳	令和4年 6月14日（火）		

②学区社協台帳の更新

③「健康すこやか学級（介護予防の活動）」の推進・支援

実施学区 19学区 実施回数 161回

実施学区	会場	回数	開始年
郁文	洛友中ふれあいサロン	6回	21年
格致	格致体育館	21回	24年
成徳	成徳学舎	3回	16年
豊園	豊園自治会館	1回	16年
開智	長松寺	5回	16年
永松	京都市教育総合センター	6回	16年
淳風	淳風自治会館、元淳風小サロン	5回	19年
修徳	修徳せんだんホール	5回	23年
有隣	元有隣小体育館	3回	16年
植柳	植柳自治会館	1回	18年
尚徳	下京中地域交流室	10回	20年
稚松	稚松くつろぎサロン	20回	15年
菊浜	ひと・まち交流館大会議室	8回	15年

梅逕	元梅逕中梅逕ふれあいサロン	2回	16年
大内	大内自治会館	1回	19年
光徳	光徳小多目的室、光徳文化サロン、光徳公園	40回	16年
七条	円光寺	9回	18年
崇仁	いきいき市民活動センター集会室	4回	22年
西大路	西大路小体育館	11回	20年

④健康すこやか学級・居場所づくり NEWS の発行（2回）

号数	発行時期	掲載内容
Vol6	令和4年8月	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症予防×コロナ感染防止 ・フレイル予防～健康を維持するために～ ・非接触型レクリエーションのススメ ・ご紹介～すばる式脳トレ問題集～
号外	令和4年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・干支のちぎり絵を作りました ・ちぎり絵作成に必要な物品を貸し出いたします！

⑤「学区社協活動総合推進事業（学区社協助成事業）」の推進・支援

⑥「地域における見守り活動促進事業」における名簿活用の推進・支援

事業名	実施学区
地域における見守り活動促進事業	23学区（郁文・格致・成徳・豊園・開智・永松・淳風・醒泉・修徳・有隣・植柳・尚徳・稚松・菊浜・安寧・皆山・梅逕・大内・光徳・七条・七条第三・崇仁・西大路）

（4）活動に対する助成事業

①基本助成（財源：賛助会費）

②事業助成（財源：赤い羽根共同募金配分金）

- 1) 「人を育てる まちが育つ」
 - (ア) 「理解をひろげる」活動
 - (イ) 「学びあう」活動
 - (ウ) 「地域を知る」活動
- 2) 「居場所をつくる 笑顔がふえる」
 - (ア) 「ふれあう」活動
 - (イ) 「交流・協働」活動
- 3) 「出番をつくる 活躍できる」
 - (ア) 「見守る」活動
 - (イ) 「困り事に寄り添う」活動

活動項目	実施学区	助成総額	財源
基本助成	23	4,098,800円	賛助会費
健康すこやか学級事業	19	1,386,000円	市社協受託金
活動助成			共同募金
1 「わかりあえるまち下京」			
(1) 「理解をひろげる」活動			
●広報紙の発行	7	120,000円	

	●インターネットによる情報発信	2	20,000円
(2)「学びあう」活動			
	●担い手の養成・組織化	3	15,000円
	●地域福祉の課題別の研修	3	24,000円
	●手話教室や車いす講習等の実技講習	1	3,000円
2「顔の見えるまち下京」			
(1)「地域を知る」活動			
	●要配慮者台帳の作成・更新	10	100,000円
	●福祉マップの作成・更新	2	20,000円
3「つながりあえるまち下京」			
(1)「ふれあう」活動			
	●多世代による交流活動	9	65,000円
	●当事者の交流活動(昼食会)	2	30,000円
	●当事者の交流活動(居場所等)	4	69,000円
(2)「交流・協働」活動			
	●福祉施設や事業所等との交流活動	0	0円
	●福祉施設や事業所等と協働した活動	3	25,000円
4「ささえあえるまち下京」			
(1)「見守る」活動			
	●定期的な見守り訪問活動	21	105,000円
	●配食サービス	16	827,900円
	●寝具クリーニングサービス	20	1,307,275円
(2)「困り事に寄り添う」活動			
	●相談活動(相談会)	0	0円
	●ちょいボラ	1	10,000円

(参考) 活動実施状況

事業内容		実施学区数	前年度比
健康すこやか学級事業		19	+3
「理解をひろげる」	広報誌	7	±0
	インターネット	2	±0
「学び合う」	担い手	3	+1
	研修	3	+2
	実技	1	+1
「地域を知る」	台帳	10	-2
	マップ	2	±0
「ふれあう」	多世代	9	+4
	昼食会	2	±0
	居場所	4	+2
「交流・協働」	事業所等交流	0	-1
	事業所等協働	3	±0
「見守る」	見守り	21	+3
	配食	16	±0
	寝具	20	±0
「困り事に寄り添う」	相談	0	±0
	ちょいボラ	1	-2

③コロナ禍における学区社協活動推進のためのテーマ型活動募集

- ・実施学区 3学区（開智、光徳、七条）
- ・助成総額 160,012円（財源：賛助会費、共同募金）

事業名	実施学区
開智学区社会福祉協議会（開智民協共催）の開智ちよいボラステーション設立	開智
学区社協の活動周知と社協委員のICTリテラシー向上に向けて	光徳
福祉委員いどばた会の開催	七条

④学区社協と連携したチャレンジアクション助成事業<新規>

- ・実施学区 1学区（稚松）
- ・助成総額 50,000円（財源：賛助会費、共同募金）

事業名	団体名	実施学区
花壇を活用した「地域の居場所づくり」の推進	緑と花の地域づくりの会	稚松

(5) 学区社協と関係機関・団体等とのネットワークづくりの推進・支援

- ①学区社協と福祉施設や事業所等との協働や交流の推進・支援
- ②学区の各種団体（自治連合会・民生児童委員協議会・シルバークラブ等）との協働の推進・支援

3 下京区ボランティアセンター事業

(1) 活動振興援助事業の実施

①機材（車いす・印刷機・プロジェクター等）や会議室の貸出

貸出内容	貸出件数
会議室（大・小会議室）	193件/延べ利用者数2337名
印刷機	429件
車いす	47件
液晶プロジェクター	9件
DVDデッキ	0件
その他（ワイヤレスマイク、アンプ、スクリーン、プレイマット、キーボード）	9件

②福祉の保険（ボランティア保険・福祉行事保険等）の受付

種類	受付件数
ボランティア保険	55団体・781名/個人 3名
福祉行事保険	43団体・2563名
まごころワイド	2件

③ボランティア保険助成（100円補助）の実施（財源：赤い羽根共同募金配分金）

助成団体数（人数）	27団体（573名）
助成額（100円×人数）	57,300円

④市民活動 ボランティアグループ・サークル支援助成事業の実施

（財源：赤い羽根共同募金配分金）

- ◆助成団体：7団体
- ◆助成総額：290,000円

団体名	助成事業名
ボランティアグループほっと	健康体操事業
人形劇サークルさんりんしゃ	人形劇の舞台の軽量化
下京おこしやすの会	高齢者地域で住み続けられるよう健康増進・趣味・楽しみを通して人との繋がりを作る
かみふうせん	子育て支援事業、総合支援学校等でのおたのしみ会開催
伝統芸能南京玉すだれ京都熱愛会	伝統芸能玉すだれ京都熱愛会
子育てサークルプチきりん	サークル活動
有隣ワンダークラブ	マジック演技・マジック指導による交流会

⑤赤い羽根共同募金助成金説明会の開催

※詳細は3-(1)-②

⑥民間助成の周知・推薦の支援

推薦した助成名	推薦団体数
大阪ガス	1団体
車両競技	1団体
大和証券	4団体
黎明会	1団体

⑦ボランティアタンポポの事務局運営

- 1) ボランティア活動支援
- 2) 総会・世話人会の開催支援
- 3) 「わたぼうし通信」の発行(年12回)
- 4) その他相談支援

⑧「知恵シルバーセンター」の活用促進

相談件数	3件
相談内容	施設内レクリエーションや行事への出演依頼等

(2) 情報の収集・啓発事業の実施

①区社協広報紙「下京区社協だより」の発行(年1回)

発行時期	10月
掲載内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 人生100年時代～多様な社会参加の実現に向けて～ ◆ 地域で子どもを育てる人、ひと、ヒト ◆ ちょっとしたボランティアで生きがいづくり ◆ 福祉施設と一緒に紡ぐ地域活動 ◆ 親子防災のすすめ
発行部数	26,000部

②ホームページ等による情報の発信(随時)

内容	ウェブサイト http://mediawars.ne.jp/fukusi09/ フェイスブック https://www.facebook.com/shimogyokusyakyo/ ツイッター https://twitter.com/simogyokusyakyo/
----	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

③市民しんぶん区民版「下京のひびき」による情報の発信(随時)

④ボランティアビューロを活用した情報の発信(随時)

(3) 災害対策のための環境整備事業

①下京区災害ボランティアセンターの環境整備・啓発

名称	①菊浜防災避難訓練 ②下京区防災訓練への参画
開催日	①12月4日(日) ②12月17日(土)
内容	①災害ボランティアセンターに関する情報提供及び啓発 ②災害ボランティアセンターに関するパネル展示 ◆ 下京区災害ボランティアセンターとは？ ◆ 下京区災害ボランティアセンター開設の流れ ◆ 災害に備え、地域の「受援力」を高めよう！

1) 下京区災害ボランティアセンター設置運営訓練の開催

開催日	2月1日(水)
場所	京都リサーチパーク東地区1号館1階ロビー
内容	区役所、設置候補地、区社協の三者による現地検証 ①災害ボランティアセンターの役割、機能、立ち上げの流れについて確認及び現地検証の実施 ②マニュアルや協定内容確認及び課題洗い出し

②災害時要配慮者支援に関する取り組み

1) 「みんなでたすかる防災（インクルーシブ防災）」について考える講座」の開催

開催日	1月13日(金)
場所	京都市立松原中学校
内容	防災、災害時要配慮者について考える講演 ①京都市は地震が起きない？ ②地震が起きたらどうなる？ ③災害に備え、私たちに何ができる？
参加者数	270名

2) 親子向け防災講座の開催

開催日	①8月19日(金) ②9月17日(土)
場所	①つどいの広場「わくわく」 ②京都市七条第三児童館
内容	◆ お菓子で備蓄を考えよう
参加者数	①16名 ②45名

3) 中部自立支援協議会災害部会～下京区域情報交換会～

開催日	9月28日(水)
場所	下京総合福祉センター3階会議室
内容	◆ オンライン講義「障害のある方の災害時の支援について」 ◆ 情報交換会
参加者数	10名

4) 災害時要配慮者支援研修（※市社協と共催）

開催日	3月11日(土)
場所	ひと・まち交流館 京都 3階 第4・5 会議室
内容	◆ 災害に強い地域づくりを目指して私たちができること

(4) その他

① ネットワーキング事業の実施

1) 運営委員会の開催（区社協理事会と同時開催 年2回）

2) ボランティアグループ・サークル連絡会の開催（年1回）

※共同募金助成金説明会と同時開催

開催日	6月15日（水）
場所	下京総合福祉センター3階会議室
内容	◆ ボランティアに役立つ！手洗いセミナー ◆ 情報交換会

3) 子どもの居場所づくり「支援の輪」サポート事業情報交換会の開催

※タテヨコナメマチノコトわーくしょっぷと同時開催。詳細は1—(5)—①

② 人材育成・活動への参画促進事業の実施

1) 花で地域と人を彩るプチ農園×福祉ボランティア入門講座

開催日	5月20日（金）
場所	下京総合福祉センター3階会議室
内容	◆ コロナ禍こそ大切にしたい人とのつながりについて ◆ 初心者ガーデニング講座 ◆ ワークショップ～アロマスプレー作り～
参加者数	12人

2) “聞こえ” についてのボランティア入門講座 <新規>

開催日	①12月13日（火） ②12月20日（火）
場所	下京総合福祉センター3階会議室
内容	①聴覚障害について、手話体験 ②手話サークル体験&クリスマス会
参加者数	①6人 ②6人

3) “聞こえ” を文字で伝える要約筆記体験講座 <新規>

開催日	3月22日（水）
場所	下京総合福祉センター3階会議室
内容	◆ 聴覚障害に関する基礎講座 ◆ 要約筆記について&実際に書いてみよう
参加者数	6人

4) 地域支え合い活動入門講座 標準型の開催

5) 地域支え合い活動入門講座 独自型の開催

※4)、5) は地域支え合い活動創出事業と共催による実施。詳細は5へ。

6) ボランティア入門講座後のフォローアップ

ボランティアフォローアップ Zoom 交流会～オンライン会議の達人への道

開催日	4月14日（水）、 5月13日（金）、 7月12日（火） 8月17日（水）、 9月15日（木）、 10月24日（月） 11月16日（水）、 12月14日（水）、 2月14日（火）
場所	Zoom 開催（7月・10月のみ下京総合福祉センター3階会議室）
内容	Zoom 交流会（4月・5月）、Zoom ホスト練習会（7月）、 洛洛ねっと作戦会議（8月以降）

参加者数	30人(延べ人数)
洛洛ねっとの開催 <新規>	
開催日	① 11月 2日(水) ② 3月10日(金)
場所	下京総合福祉センター3階会議室
内容	◆ Zoomで体操体験 ◆ Zoom体験コーナー
参加者数	① 10名 ② 5名

7) 福祉教育の推進・支援

- ◆ 学校等における福祉教育事業への支援(再掲)
- ◆ 地域や関係機関との協働事業への支援

③相談・コーディネート事業の実施

相談件数	137件
相談内容	ボランティア活動、ボランティア保険に関する相談内容

4 セーフティーネット事業

(1) 日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)の実施

①利用者・相談対応

1) 利用者との契約に基づく日常的支援(福祉サービス利用援助、日常的金銭管理等)

契約件数(利用者数) 60件(年度内新規 7件 年度内終了 19件)

利用者待機件数 5件(昨年度末 14件)

生活支援員実働者数 25名(下京区外在住者3名含む) ※区内登録者 50名

学区名	契約件数 (利用者数)	待機件数	生活支援員 実働者数
郁文	3	0	0
格致	0	0	2
成徳	1	0	1
豊園	0	0	0
開智	0	0	0
永松	0	0	0
淳風	4	0	2
醒泉	2	0	2
修徳	0	0	0
有隣	2	0	1
植柳	6	0	1
尚徳	1	0	0
稚松	0	1	2
菊浜	6	0	0
安寧	3	0	0
皆山	4	0	2
梅逕	1	0	1
大内	5	2	1
光徳	3	1	3
七条	8	0	3

七条第三	5	1	2
崇仁	3	0	0
西大路	3	0	0
他区	0	0	3
住所未定	0	0	0
合計	60	5	25

2) 利用希望者の情報把握と契約への支援

3) 利用者・関係機関からの日常的相談への支援

	問い合わせ	初期相談	その他相談	計
認知症高齢者	6	11	255	372
知的障害者	3	0	124	127
精神障害者	3	4	196	203
その他	2	1	22	25
計	14	16	697	727

4) 成年後見支援センター・市社協法人後見事業との連携

②生活支援員の確保・育成

1) 生活支援員募集活動の実施

2) 生活支援員養成研修への協力

<オンライン研修>

開催日	①4月1日(金)～4月30日(土) ②8月1日(月)～9月15日(木)
場所	上記期間、各自で京都市社会福祉協議会のホームページにてオンライン研修
内容	◆ 日常生活自立支援事業の概要と生活支援員の職務倫理 ◆ 認知症高齢者への支援 ◆ 知的障害者の支援 ◆ 精神障害者の支援 ◆ ソーシャルワーク(社会福祉援助)の基礎

<集合研修>

開催日	2月1日(水)、6日(月)、9日(木)
場所	ひと・まち交流館京都2階大会室(講義ビデオによる受講)
内容	<1日目> ◆ 日常生活自立支援事業の概要と生活支援員の職務倫理 ◆ 認知症高齢者への支援 <2日目> ◆ ソーシャルワーク(社会福祉援助)の基礎 ◆ 生活支援員の登録(説明) <3日目> ◆ 精神障害者への支援 ◆ 認知症高齢者への支援 ◆ 連絡事項

3) 生活支援員現任研修への協力

4) 生活支援員研修交流会の開催(年2回)

開催日	①7月8日(金) ②12月9日(金)
-----	-----------------------

内容	①「支援活動の“ひやり・はっと”とその予防～書類管理とその方法～」 講師：京都市社会福祉協議会生活支援部 越野奈津美 氏 ②「大人の発達障害ってなんだろう」 講師：京都市発達障害者支援センターかがやき 本田 晃子 氏
参加者数	①17名 ②13名

③普及・啓発

- 1) 事業の普及・啓発による事業の理解促進
- 2) 関係機関との連携による潜在的利用ニーズの掘りおこし

④事業運営

- 1) 京都市社協との連携
- 2) 成年後見支援センターとの連携
- 3) 行政機関及び関係機関との連携
- 4) 地域ケア会議への参画

(2) 生活福祉資金貸付制度の実施

①貸付に関する支援

資金種類	相談件数	申請件数
総合支援資金	34	2
生活支援費	34	2
住宅入居費	0	0
一時生活再建費	0	0
臨時特例つなぎ資金	2	0
福祉資金	75	6
生業	4	0
技能習得	1	1
住宅	0	0
福祉用具購入	0	0
障害者自動車購入費	0	0
中国残留邦人等国民年金追納費	0	0
療養	5	0
介護等	0	0
災害援護	0	0
冠婚葬祭	0	0
転宅	11	0
支度	0	0
一般福祉	54	5
緊急小口資金	78	6
教育支援資金	212	25
教育支援費	112	12
就学支度費	100	13
不動産担保型生活資金	3	0
その他	0	0
合 計	404	39

②償還促進方針に基づく段階に応じた償還支援方策の推進・支援

来所相談件数	申請件数
13	9

1) 償還滞納世帯への訪問・相談

③生活福祉資金貸付調査委員会の実施（再掲）

④新任民生委員研修

日時	2月21日（火）
内容	◆生活福祉資金貸付制度について

⑤「生活困窮者自立相談支援制度に基づく自立相談支援事業」との連携

⑥下京区民生児童委員会及び下京区役所保健福祉センター、「新型コロナウイルス感染症にかかる給付・相談窓口」（京都市社協）、京都府社協との連携

(3) 住宅確保給付金事業（市社協受託事業）への協力

5 地域支え合い活動創出事業

(1) 「京都市地域支え合い活動創出事業」への協力（実施主体：市社協）

①調整会議の開催

<会場 下京区役所>

開催日	内容
7月27日（水）	①令和4年度事業運営方針ならびに事業推進 ②意見聴取
3月8日（水）	①令和4年度事業報告 ②意見聴取

②生活支援サービスの創出

1) 実務者会議の開催（19回開催）

開催日	会場	内容
4月7日（木）	開智自治会館	開智学区のちょいボラの取組について
4月15日（金）	下京総合福祉センター	見守りわんわんパトロールの取組について
4月25日（月）		傾聴ボランティアの取組について
5月20日（金）		見守りわんわんパトロールの取組について
5月23日（月）		傾聴ボランティアの取組について
5月27日（金）	開智自治会館	開智学区のちょいボラの取組について
6月24日（金）	下京総合福祉センター	見守りわんわんパトロールの取組について
6月27日（月）		傾聴ボランティアの取組について
7月11日（月）		傾聴ボランティアの取組について
7月18日（月）		傾聴ボランティアの取組について
7月25日（月）		傾聴ボランティアの取組について
8月8日（月）		傾聴ボランティアの取組について
8月22日（月）		傾聴ボランティアの取組について
8月26日（金）		見守りわんわんパトロールの取組について
8月29日（月）		傾聴ボランティアの取組について
9月26日（月）		傾聴ボランティアの取組について
9月30日（金）		見守りわんわんパトロールの取組について

10月28日(金)		見守りわんわんパトロールの取組について
11月25日(金)		見守りわんわんパトロールの取組について

③関係者のネットワーク化

1) 情報交換会の開催

<会場 下京総合福祉センター3階会議室>

開催日	内容
6月17日(金)	「居場所運営者の情報交換会」 ◆ コロナ禍での「人の繋がり」について 等
9月9日(金)	「緑のある居場所情報交換会 担い手大集合」 ◆ コロナ禍での新たな活動の展開について 等

④生活支援の担い手の養成

1) 地域支え合い活動入門講座 標準型の開催

※コロナウイルス感染症拡大防止の為に中止

開催日	8月1日(月)
場所	下京総合福祉センター3階 会議室
内容	◆ 講義 ◆ 参加型ワーク「自分にはどのような活動が向いているの?」
参加者数	6名

2) 地域支え合い活動入門講座 独自型の開催

開催日	10月28日(金)
場所	稚松くつろぎサロン
内容	◆ コロナ禍こそ大切にしたい「人との繋がりについて」 ◆ 緑のある居場所づくりについて
参加者数	10名

⑤地域のニーズと資源の見える化

作成物	繋がり元気を生み出す
発行日	10月
内容	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、自宅待機を余儀なくされる高齢者の意欲低下、体力低下が顕著になってきている。「今できることを、できる方法で」をテーマに、区内で実施されている緑のある居場所の情報を地図付きに掲載しフレイル予防やコロナ禍での新しい繋がり方等の内容を関係機関と連携し作成
配布先	地域住民、関係機関等

6 地域あんしん支援員設置事業

(1) 選定ケースへの寄り添い支援の実施

【ケース概要】

対象者	世帯	支援開始	課題と到達 (○:解決 △:改善 ×:変化なし)						支援状況
			ごみ堆積	利用拒否	就労	孤立	困窮	その他	
女性(80歳代)	単身	H26.7	△	△		△			継続
女性(80歳代)	単身	H26.7	○	○			△	○	継続
女性(70歳代)	複数	H26.7	○	○				×	終結

男性(60歳代)	単身	R1.7	×		○				経過観察
女性(80歳代)	単身	R3.2				○			終結
男性(20歳代)	単身	R3.7			×	△	×		終結
男性(70歳代)	単身	R3.7	△			○			継続
女性(80歳代)	複数	R3.7	○						終結
男性(60歳代)	複数	R4.8		○		○	△		継続
男性(80歳代)	単身	R4.9					×	×	継続
男性(50歳代)	複数	R5.2							予備調査

【支援実績】※令和5年3月31日現在

ケース数 7件 改善率 70.8%

寄り添い支援回数342回、予備調査回数22回、連絡調整回数641回、その他49回

(2) ケース選定会議への参画

開催日	内容
8月2日(火)	1ケースの相談、1ケースの選定。
9月28日(火)	1ケースの相談、1ケースの選定。
10月26日(水)	1ケースの相談、選定なし。
2月28日(火)	1ケースの相談、1ケース選定。

(3) 支援会議・定期支援会議への参画

【支援会議】

開催日	内容
9月28日(水)	1ケースの検討、課題の設定。
10月26日(水)	1ケースの検討、課題の設定。

【定期支援会議】

開催日	内容
8月2日(火)	8ケースの進捗状況を確認し、2ケース終結
2月28日(火)	8ケースの進捗状況を確認し、2ケース終結

(4) 下京区不良な生活環境支援対策会議への参画

※令和5年度は会議開催なし。

(5) 下京区ひきこもり調整会議への参画(6回)

7 生活支援事業・総合相談

(1) 個別相談事業の実施

①総合相談事業の実施

- 1) 日常的な相談への支援
- 2) 相談解決のための地域の諸団体及び関係機関との連携
- 3) 苦情に対する対応

相談件数	141件
相談内容	生活に関する困りごと、ボランティア活動に関する相談等

②生活困窮・孤立ケースへの支援

1) セブンイレブン商品寄贈の譲渡～Food&Goods de♡market～

開催日	3月28日(火)、3月29日(水)
場所	カフェバー&レンタルスペース すずなりランタン
内容	◆ セブンイレブン商品寄贈の譲渡会
参加者数	両日合せて 38名

2) 物価高騰対策緊急生活支援事業

実施回数	4回
対象者	日常生活自立支援事業利用者(生活保護世帯除く) 地域あんしん支援対象者(生活保護世帯除く)
件数	延べ40名

(2) 区社協カフェ「ぱれっと」の開催

地域で暮らすさまざまな人が、それぞれの立場を超えてつながる場所を開放することで、とりわけ「社会的孤立」状態にある方々が自分のペースで社会参加、交流できる機会として、カフェを開催。

開催日	内容	参加者数
4月22日(金)	茶話会	5名
5月27日(金)	下京男塾による「コーヒーの淹れ方講座」	9名
6月24日(金)	七夕カフェ	7名
7月	※新型コロナウイルス感染症のため中止	
8月	※新型コロナウイルス感染症のため中止	
9月30日(金)	防災ポシェットづくり	14名

※10月以降は、中央保護所跡地活用事業「インクル」としてリニューアルして実施

(3) 下京区社協居場所「インクル」の開催

京都市中央保護所の事業廃止に伴い、跡地を活用し、これまで開催してきた区社協カフェ「ぱれっと」をリニューアルする形で「インクル」を新たに開設。従来の区社協カフェでも、地域で暮らす様々な人、とりわけ「社会的孤立」状態にある方々が、それぞれの強みや役割を発揮できる機会を、当事者をはじめ、ボランティア、関係機関等と共に創ることで、社会的孤立の解消を目指したつながりづくりを目的に開催した。

開催日	内容	参加者数
10月28日(金)	Start up meeting ～居心地の良い居場所ワークショップ～	19名
11月15日(火)	Kick off meeting① ～ペンキ塗りと交流会～	15名
11月30日(水)	Kick off meeting② ～ペンキ塗りと交流会～	20名
12月23日(金)	クリスマス会(地元企業協力により開催) ・交流会、ケーキづくり	29名

1月27日(金)	お茶会 ・当事者の講師によるお茶会の実施	17名
2月24日(金)	ひなまつり軽食づくり (当事者による事前準備協力あり)	11名
2月28日(金)	朝活～食支援～	11名
3月24日(金)	外出行事～お花見～ LINEのオープンチャットを活用し、外出できない参加者も空間を超えてお花見をする	8名
3月29日(水)	「インクル」ロゴ作成ワークショップ ・NPO法人クリエイター育成協会(就労継続支援B型事業所)との協働	14名

※参加者数にはボランティア等含む

(4) 生活支援サービスの実施

①車いす貸出事業の実施

1) 短期無料貸出の実施(随時)

貸出件数	47件
------	-----

2) 車いすの整備

12月5日(月)に貸出用車いすの点検を実施

(協力:車いすボランティア「すいまるく」)

②福祉理容サービス事業の実施

実施日	通年:1名につき年3回 (理容券を発行、1回につき2,000円の自己負担)
実施場所	利用者宅
対象者	要介護3以上で、理容店に出向くことが困難な方
利用者	1名
理容協力	9店舗

(5) 「認知症高齢者 事前相談・登録制度」利用促進事業の推進

- ①登録希望者への「気づいてつながる安心のまち京都市下京区『“SOS QR”シール』」
とキーホルダーの配布 1件

(6) 「チャレンジ就労体験事業」への協力(実施主体:市社協)

(7) 「高齢者等見守り活動企業連携事業」への協力(実施主体:市社協)

8 共同募金配分金事業

(1) 赤い羽根共同募金の推進・支援

- ①街頭啓発の推進・支援
②助成事業の実施

- 1) 学区社協活動総合推進事業（助成事業）の実施（再掲）
- 2) ボランティア保険助成（100円補助）の実施（再掲）
- 3) 市民活動 ボランティアグループ・サークル支援助成事業の実施（再掲）
- 4) 地域福祉団体・施設 地域公益活動助成事業の実施

◆助成団体：18団体

◆助成総額：735,000円

団体名	助成事業名
下京区シルバークラブ連合会	下京シルバークラブ 一斉ウォーキング
下京区身体障害者団体連合会	下京区身体障害者団体連合会「令和4年度福祉のつどい」
京都手をつなぐ育成会下京支部	京都手をつなぐ育成会下京支部 会員研修会事業
協働ホーム	協働ホーム 菓子工房事業
ジョイント・ほっと	事業所の環境整備事業
下京区ひとり親家庭福祉会	京都市福祉大会及び近畿大会 生花教室
下京保育研究会2・3部会	下京保育研究会 例会事業
下京ひかり児童館	児童館 館外行事
京都市修徳児童館	「循環：環境と地域のつながり」子どもといっしょに 「ファッション×地域緑化＝コーヒー麻袋プランター」
京都市崇仁児童館	崇仁児童館 園芸活動事業
京都市七条第三児童館	児童館における子育て支援のための図書コーナー事業
下京少年補導委員会	“響きのつどい”音楽祭
下京民生児童委員会	令和4年度 下京民生児童委員大会
下京区地域女性連合会	下京中学校の雅体験事業
下京区体育振興会連合会	下京区民グラウンドゴルフ大会
下京保護司会	第72回社会を明るくする運動 該当啓発活動事業
下京区ふれあい事業実行委員会	まちなかアート下京
下京・高齢者権利擁護支援ネットワーク	高齢者なんでも相談会（オンライン）

- 5) 居場所活動助成事業の実施

◆助成団体：12団体

◆助成総額：120,000円

団体名	助成事業名（居場所名）
コミュニティサロンふう	コミュニティサロンふう
京都市下京・中部包括支援センター	癒しアートCafé
いただきます会	いっしょに食堂
梅逕「梅寿会」	梅逕ほっこり教室
有隣年寿クラブ連合会	ゆうりん運動教室
安らぎ会	安らぎ会
しょくりゅうクラブ	しょくりゅうクラブ
テーブルバレークラブ	テーブルバレークラブ
西七条保育園	西七創遊館
下京男塾	下京男塾居場所づくり
すずらん会	すずらん会
ひだまり	ひだまり

- ③適切な運用や透明性確保の推進

- 1) はねっとシステムへの入力、情報公開の推進

- 2) 赤い羽根共同募金配分金助成金説明会および活動の情報交換会の開催（年1回）
- 3) 下京区共同募金会運営委員会への参画

9 関係機関等との連携・協働の推進・支援

(1) 下京区地域福祉推進委員会の事務局運営

- ①委員会の開催（再掲）
- ②タテヨコナナメ マチノコト わーくしょっぷ（地域福祉シンポジウム）の開催（再掲）
- ③身近な地域における地域課題や活動事例の把握
取組共有座談会の開催 26回
- ④社会福祉法人の「地域における公益的な取組」の支援・掘り起こし
「新型コロナウイルス感染症に伴う地域貢献の取組状況についてアンケート調査」
- ⑤多様な主体の協働による取り組み事例の共有・発信
「多様な主体による取組事例レポート」vol. 1、vol. 2の発行
- ⑥地域資源等の掲載情報作成（再掲）
- ⑦第IV期下京区地域福祉活動計画（下京やさしいまちづくり計画 2025）の推進（再掲）
- ⑧地域協議会開催の協力による地域における公益的取組の支援

(2) 高齢福祉に関するネットワークの推進・支援

- ①地域包括支援センター運営協議会への参画 ＜会場 下京区役所＞

開催日	内容
7月27日（水）	◆ 令和3年度事業報告（案）及び決算（案） ◆ 令和4年度事業計画（案）及び予算（案） ◆ 意見聴取
3月8日（水）	◆ 令和3年度事業報告（案）及び決算（案） ◆ 意見聴取

- ②地域包括支援センター運営会議への参画 12回

- ③地域ケア会議への参画

1) 高齢サポート・下京西部

開催日	内容
2月（書面開催）	◆ コロナ禍での地域活動について

2) 高齢サポート・下京中部

開催日	内容
9月29日（木）	◆ 認知症初期集中支援チームについて
2月（書面開催）	◆ 認知症の人とともに～地域の私たちができること

3) 高齢サポート・下京東部

開催日	内容
9月29日（木）	①災害時の感染症について ②避難行動要支援者名簿について
2月13日（月）	孤独死事例から考える支援へのつながり見守り活動について

4) 高齢サポート・修徳

開催日	内容
9月 8日 (木)	◆ 支援拒否のある方へのアプローチについて
2月 (書面開催)	◆ 社会的孤立・生きがいについて

5) 高齢サポート・島原

開催日	内容
7月10日 (日)	◆ 「認知症・徘徊・災害」災害にそなえて
12月18日 (日)	◆ 認知症・徘徊・災害について

④ 下京・高齢者権利擁護支援ネットワークへの参画

- 1) 高齢者なんでも相談会・講演会 ※※コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
- 2) 出張相談会 ※コロナウイルス感染症拡大防止の為中止

⑤ 高齢者福祉施設「西七条」入所候補者選定委員

(3) 障害福祉に関するネットワークの推進・支援

① 下京こころのふれあいネットワーク推進委員会への参画

- ・推進委員会 (書面による審議) への参画 (1回)
- ・実務者会議への参画 (9回)
- ・講演会の開催

開催日	11月 4日 (金)
場所	下京区役所
内容	講演会「ひきこもり経験者の体験を知る座談会」 「不登校・ひきこもりを考える親の会」“シオンの家” 世話人 上坂 秀喜 氏・経験者3名

- ・作品展の開催

開催日	10月31日 (月) ~ 11月18日 (金)
場所	下京区役所1階
内容	精神に障害のある方等の作品の展示及びネットワーク参画団体・事業所の紹介パネル展示

- ・「下京こころふれあいマップの発行」への協力
- ・ネットワーク通信『下京こころほっとだより』発行への協力

② 京都市中部障害者自立支援協議会への参画

- ・災害支援部会 下京区域情報交換会の運営 (再掲)
- ・災害支援部会担当者会議 ZOOM開催への参画 (7回)

③ 障害者週間啓発活動の推進・支援

開催日	12月 3日 (土)
場所	京都駅前地下街 ポルタ
内容	区身障連、学区社協及び事務局による、絆創膏配布を通じた障害者週間の啓発

④ 「てりてりかんぱにい」 監事

⑤ 下京こころのふれあいサロン「ふう」実行委員会・事務局

⑥就労継続支援施設「きょうどう」監事

⑦「無門社」苦情解決委員

(4) 児童福祉に関するネットワークの推進・支援

①下京区要保護児童対策地域協議会への参画

②下京子ども家庭支援ネットワーク協議会への参画

③下京青少年活動センター運営協力委員会 会長

④「わんわんキッズ」運営委員会監事

⑤子どもの居場所づくり「支援の輪」サポート事業への協力（実施主体：市社協）

(5) その他福祉に関するネットワーク

①下京区防災会議への参画

②下京区地域保健推進協議会への参画

③世界一安心安全おもてなしのまち京都 下京区推進協議会への参画

④下京区民まちづくり会議への参画

⑤下京区社会を明るくする運動・街頭啓発への参画

(6) 大学との連携による社会福祉士相談援助実習等の受け入れ

学校名	実習期間
京都女子大学	8月22日～9月9日、2月1日～2月20日
花園大学	8月8日～9月12日